平成３０年度発達障害教育スキルアップ研修実施要領

１　目　的

　　この研修は，学齢期の発達障害児が学校生活において，個々の発達障害の特性に配慮した支援を受けられるよう，教室の環境設定や教える時の工夫など，教職員の支援スキル向上を図り，支援の中核的な役割を担う人材の養成を目的に実施する。

２　概　要

|  |  |
| --- | --- |
| 会場／日程 | 日程　１２月２５日（火）　９：５０～１６：１５  会場　広島市総合福祉センター　５階ホール  　　　（広島市南区松原町５－１BIG FRONTひろしま） |
| 対　　　象 | 県内の小学校，中学校，高等学校，特別支援学校の教職員等 |
| 募集定員 | ５０名～１００名 |
| 講　　　師 | 早稲田大学教育学部　梅永雄二　氏  広島県発達障害者支援センター職員　他 |

３　研修内容

広島県が作成した「発達障害支援ハンドブック」を基に，発達障害の特性や支援方法等の基礎的な知識を習得するための研修とする。

※発達障害支援ハンドブックは次のホームページに掲載していますので，参考にしてください。

　広島県ホームページ　「発達障害支援ハンドブックについて」

(検索キーワード）「広島県　発達障害　ハンドブック」

(URL)<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/62/hattatsushougaishienhandbook.html>

４　スケジュール（予定）

|  |  |
| --- | --- |
| ９：５０～ | 開会挨拶・事務連絡 |
| １０：００～ | 講　　義：発達障害の理解  演　　習：特性をまとめる |
| １１：４０～ | 休　　憩 |
| １１：５０～ | 講　　義：氷山モデルの考え方と支援 |
| １２：３０～ | 昼 休 憩 |
| １３：３０～ | 講　　義：学齢期から始める就労を見据えたキャリア支援 |
| １６：１０～ | 事務連絡・終了 |

５　アンケートの実施

　　研修の効果評価を目的に，研修後，修了者に対して，アンケートを実施する。

６　受講申込

参加希望がある場合は，別紙「受講申込書」に記入の上，１１月２６日（月）までに，広島県障害者支援課あてにメール又はＦＡＸにより申し込むこと。

　なお，受講希望者が定員を超過した場合は，受講者の選定を行うことがある。

７　受講者の決定

　受講の可否については，受講不可の場合に限り連絡する。また，受講決定通知等の送付は行わ

ない。

８　研修受講上の注意事項

(1) 研修当日は，別紙「平成３０年度発達障害教育スキルアップ研修当日受付票」に必要事項を記入し，会場に持参してください。

(2) 駐車場を確保しておりませんので，御来場の際は公共交通機関を利用してください。

９　受講後のフォローアップ支援について

学校現場に対して研修の内容をより効果的にフィードバックさせるため，研修受講者の所属のうち希望する学校に対して，広島県発達障害者支援センター，地域支援マネジャーによるコンサルテーション等のフォローアップ支援を実施する。日程，回数，内容等については所属と調整し，決定する。訪問に関する費用は広島県発達障害者支援センターの負担とする。

なお，申し込みが多数の場合は，選定を行う場合がある。

10　申込先・問合せ先

　　広島県健康福祉局障害者支援課　地域生活・発達障害グループ　担当者：讃岐（さぬき）

　　電　話　０８２－５１３－３１５７

　　ＦＡＸ　０８２－２２３－３６１１

　　E-mail　 fusyoushien@pref.hiroshima.lg.jp